

時刻	全体項目	学生	授業担当教員	研究室・教員・院生	部局災害対策本部・事務	建物自衛消防隊	ブロック自衛消防隊 (ブロック本部隊)	本部自衛消防隊 (指揮班、情報班)	本部自衛消防隊 (工作班・救護班)	災害対策本部
前日まで	事前周知、実施準備	・訓練の実施日時、内容等について確認(ポスター、教員からの連絡等による周知)。 ・要点は、避難訓練の日時、内容(緊急地震速報の放送、安全行動の徹底、屋外一次避難場所への避難、安否情報入力など)。 ・学生向け防災セミナー	当日の一斉避難訓練の内容について、部局を通じて依頼文とマニュアルを受け取り、内容確認と準備を行う。	・訓練の実施日時、内容等について確認(ポスター、依頼文等による周知)。 ・要点は、避難訓練の日時、内容(緊急地震速報の放送、安全行動の徹底、屋外一次避難場所への避難、安否情報入力、研究室内の安全性向上など)。	・部局の学生、院生、研究室、教員、職員への事前周知徹底 ・部局が関係する自衛消防隊の役割、担当、任務を各隊員へ徹底。 ・部局別防災訓練の立案、準備	・各隊員の当日の役割をすべての隊員が確認(業務のため出席できない人も含めて) ・ブロック本部を通じて報告する内容として、被害発生シナリオの確認(災害対策室から渡す) ・一次避難場所の確認、適切かを検討、建物内の関連部局へ周知 ・写真班の配置事前準備 ・建物自衛消防隊長訓示の準備	・各隊員の任務当日の役割をすべての隊員が確認 ・防災備品の事前確認 ・当日のブロック段取りの事前確認 ・ブロック内の部局を通じて建物自衛消防隊の当日参加予定状況を確認 ・トランシーバーの事前チェックと取扱者の事前研修(建物自衛消防隊に配備する分も含めて)	・各隊員の任務当日の役割をすべての隊員が確認 ・トランシーバーの事前チェックと取扱者の事前研修	・被災建物応急危険度判定者名簿の作成 ・被災建物応急危険度判定優先順位の整理表の作成 ・災害時緊急対応医師名簿の作成(本人了解) ・災害時本部救護班センター運営マニュアルの作成	当日の役割、段取りを確認
10:20	館内放送等による防災訓練の周知									
10:30	自衛消防隊等の訓練の開始 屋外避難訓練の内容説明	11:30まで通常授業	授業開始時に、一斉避難訓練のアナウンスを行う。内容は、11:35に緊急地震速報とそれに続く地震発生時の放送があること、安全行動を行った後に地震収束後に建物外へ避難することなどを簡単に説明する。 11:30まで通常授業。	研究室にいる教員、職員は研究室の学生、院生に防災訓練の内容と11時35分からの安全行動と避難訓練について説明 実験室の状況等を踏まえて安全行動の内容を確認	自衛消防隊が配置に付き活動を開始するよう配慮 部局長と部局の災害対策本部立ち上げを確認	全員が所定の場所に集まりそれぞれの任務を確認 隊長は隊員に行動を指示 ブロック本部隊に参集状況を報告 避難訓練に向けた準備	全員が所定の場所に集まりそれぞれの任務を確認 隊長は隊員に行動を指示 ブロック本部隊の設置、防災備品の使用ルール(事前に決めていなければ、当日決めることでもかまいません)。	全員が本部4号館に集まり任務を確認する。	被災建築物応急危険度判定者+工作班集合 本部救護班+災害時緊急対応医師は災害時本部救護班センターの開設訓練実施のため集合	全員が本部4号館に集合
10:40						建物の点検開始	本部への参集状況報告開始 シナリオの受付開始	各ブロックの参集状況を集約	本部自衛消防隊に対しそれぞれの参集状況を報告	災害対策本部会議開始 予定、内容、注意事項等を説明(10分)
10:50							シナリオを本部に向けて発信 (理学、附属学校)	シナリオを順番に災害対策本部に報告 災害対策本部の意思決定にもとづいてブロック自衛消防隊に指示	工作班+応急危険度判定者は模擬訓練又は判定結果連絡訓練を実施 救護班+災害時緊急対応医師は本部救護班センター開設訓練を実施	シナリオに基づく検討と指示
11:00							シナリオを本部に向けて発信 (工学、研究所、大幸)	シナリオを順番に災害対策本部に報告 災害対策本部の意思決定にもとづいてブロック自衛消防隊に指示		シナリオに基づく検討と指示
11:10						車両交通規制のため要員は配置に付く	シナリオを本部に向けて発信 (農学、文系、鶴舞)	シナリオを順番に災害対策本部に報告 災害対策本部の意思決定にもとづいてブロック自衛消防隊に指示		シナリオに基づく検討と指示
11:20			11:30までに授業を終了、			学生の避難訓練の安全確保に向けて配置に付く				11:35までにシナリオ防災訓練を終了
11:30			チラシの内容を説明							
11:35	緊急地震速報、約2分間にわたる揺れの継続を放送	緊急地震速報	緊急地震速報と同時に安全行動を学生に指示	緊急地震速報と同時に安全行動を実施	自衛消防隊でない職員教員も安全行動を実施					安全行動を実施
11:38		避難訓練開始	避難訓練への参加を指示 安全な避難に向けて学生の避難行動を誘導		保安要員を残して避難訓練に参加					避難訓練の状況を確認
11:50						建物自衛消防隊長は避難訓練により1次避難場所に待機している学生、教職員に訓示				シナリオに基づく訓練を総括。
12:00	訓練終了					各建物エリア内の避難訓練の状況等を集約しブロックへ報告	ブロック内の避難訓練の状況を集約し報告	全学の避難訓練の実施状況を集約		訓練終了のアナウンスを総長が放送により全学に対して行う。
終了後の対応	安否情報入力		授業担当教員は報告書を作成して部局に提出	研究室単位で報告書を作成	担当教員、研究室単位で報告書の取りまとめ	避難訓練についての写真を含めた報告書を作成	防災備品はしばらく展示した後片付け		各班は訓練の実施状況をまとめて報告書を作成	全学の避難訓練の実施状況の報告

雨天の時は、状況に合わせて屋外避難行動のみ中止する等の対応をとることとし、その指示は当日の放送及びトランシーバー、防災無線で行う。